

夕刊 磐城時報

日一卅
編輯兼發行 岡田弘成
印刷所 加納活版所
發行所 磐城時報社
一部金貳拾一ヶ月金卅拾
廣告料一ヶ月十二字五拾五
日刊（日曜祝祭日）翌日休刊

南京空爆の華

戸田兵曹町葬

五日湯本校庭で

【既報】南京空爆で名譽の戦外十一名は小遺金を蓄えた死を遂げた湯本町青葉下海三圓五十七錢を國防費へ軍二等航空兵曹戸田堅太郎君の町葬は來月五日午後二時から同町小學校で壯嚴盛大に舉行する

續々 献金

△平土木監督所を一同で七圓七十二錢を縣當局へ、
△平市聯合青年團員は小遺金を節約して百八十一圓十九錢を慰問金へ
△平第一校生徒篠原仁平君

小名濱國防後援會

軍人遺族救済のため 資金一萬圓募集

小名濱町では三十日午前九時から急遽町會を開き國防後援會の組織を協議した結果小名濱町國防後援會を組織する事となり直ちに午前十時から小學校に各種團體、町民代表者百餘名を集め發會式を舉行、會長に小野晋平、副會長は高木保、志体組織の協議會は三十日午後賀栗平の兩氏を推し小名濱後一時から平第三小學校に町出身兵士の遺家族慰問を開き市會議員各種團體、宣つて區長が居残り寄附募集行ふ事になつたがこの資金公衛代表、區長等百餘名募

平軍事後援會

資金募集に着手

内郷村では軍人遺家族救済の團體の名稱を平軍事後援會とする事とし資金一萬圓を募集する事になつた、終煉瓦所有者と契約借地草野氏並びに共有地の境界線を決定する筈であるが品川

内郷村の 軍人救護

内郷村では軍人遺家族に對する調査は官署並びに各區長、兵事係に依つて行ひ扶助法に該當する者に對して取敢へず過般募集した銃後の資金を以て救護しつゝあるが宮田代原伊藤松次君は妻に死亡され十二才を頭に四人の子供を残して行つたが是に對しては直ちに救護し後顧の憂ひなからしめたが愈々村當局は調査機關を増して遺家族に對する調査を徹底化し救護に完壁を期する筈である

入遠野折笠氏が 軍馬獻納願

軍馬獻納願

入遠野村宇入城折笠繁信氏は三十日自己飼育の青毛馬一頭を軍馬として獻納する事を申し出た

共有地分割 委員長狼狽

委員狼狽

内郷村大字宮の共有地配當に絡まる峰根六十番地内の工業地を草野利久氏が志賀定治郎氏に粘土採掘の契約をなし採掘を開始したので品川白煉瓦會社、宮部落前記同氏との間に係争が生じつゝあり土地交渉委員は是れが解決に出でざるため非難の聲が高まりつゝあつた事は既報の如くであるが極度に狼狽した藪谷委員長は非公式に各關係者の意見を取纏めに狂奔しつゝあつたが愈々二十九日午前九時が各關係者立會の上品川白煉瓦所有者と契約借地草野氏並びに共有地の境界線を決定する筈であるが品川

平少年團の出動に 献金百十三圓

軍用機金に寄附

平少年團では既報の如く團員一同が二十八日から二日間市内敷ヶ所竹筒を持つて出動通行から軍用機の獻金を募つた處百十三圓九十三錢に達したので三十日東京朝日新聞社平通信部を経て獻金の手續を了した

平市の 生産調査

生産調査

平市役所では昨午十一年度中の各種生産物の統計が此程纏つた、これによつてその生産總額三百三十七萬二千七百七十二圓で現在一戸當りの平均生産は六百一十一圓十二錢、更に一人當りについて見ると百十圓三十錢となつてゐる、内譯は米一三七、五八〇圓、蔬菜花弁六一、〇六三圓、梨子二二、〇四三圓、麥一五、四一六圓等を主とした農産物の二十九萬三千六百六十六圓の外主なるもの左の如くである

大町衛生區長 自動車の飛乗り

自動車の飛乗り

双葉郡上岡村字夜の森料理業兼宿屋業岡本内妻三瓶カカ(三八)は三十一日同村林豊治(三五)に傷害で平検事の女は去る七月二十九日夜十一時頃女に拘はら

水遊中 幼児溺死

幼児溺死

赤井村西小川高萩總治長男(六)君は二十九日夕刻夏井川で水遊中誤つて溺死した

運轉手に飛乗り

運轉手に飛乗り

不逞の女を告訴
真なだけで稍不長は六府縣平年並のもの十五縣、平年より稍良好なるもの十府縣となつてゐる、而して氣遣はれた東北地方の冷害も本年は影響が少なく今後急激な天候異變や暴

平神谷直進道路 十月には竣功

十月には竣功

その後の平神谷間直進道路開設工事はどうか………目下連日百二十三名の出役を見、九分通りの進工程度を示してゐる、最初八月一杯には竣功する筈であつたがこの分では九月末或は十月初旬に入るではないかと見られてゐる

本年は 豊作確實

本年は 豊作確實

【一】石城郡農會(談) 本市に於ける米共販賣は前年十一月の定期共販に比し一俵に付て約四十錢の急落を呈し來る九月一日の共販には更に下落するものと見られてゐるが斯の如き雪崩落を豫想される原因は本年の豊作を確實と見込まれたに至つた爲めである

理想萬年筆

理想萬年筆

先驅の先驅 對硫酸金ペン
エリオリット
普通品 二十五錢以上
高級品 八十錢以上
特約店 マルトモ書店

吸入用酸素 純度 99%

モノサシ
ハカリ
マス
寒暖計
体温計

回寫真機
材料一式
關内藥局
電話四〇番

和洋銅鐵金物問屋

大釜屋商店
諸橋久太郎
電話九九番

平市田町 (電話五二三番)
高久病院
院長 高久忠
副院長 赤羽清
藥局長 佐竹菊雄
内科小兒科
耳鼻咽喉科
外科花柳病科
レントゲン科

産科
婦人科
花柳病科
井坂醫院
平市田町 (電話五五九番)

新設
内臓外科
エツキス光線
院長 安齋徹
産婦人科 醫學士 黒澤廣
平市田町
安齋醫院
電話四七五

耳鼻咽喉科
大和田醫院
平市南町 (電話一七〇番)
入院自炊の便あり

夜間
腸胃性病科
内科
胃腸病科
花柳病科
性病科
泌尿器病科
皮膚科
肛門病科
門專
院醫科性病腸胃村松
(番七〇一電) 町南市平

土地・建物・電話
種狸分譲
平市搔籠小路一
乾産業合資會社
電話五五五番

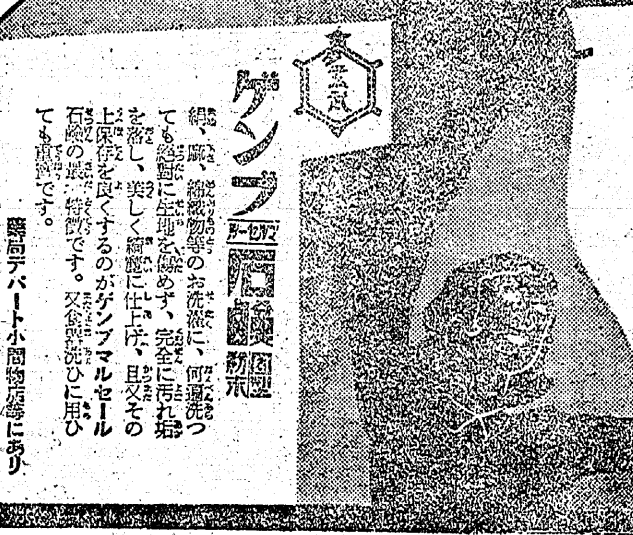
開院廣告
平病院 電六四一番
平市警察署側 (元共濟病院跡)
院長 醫學博士 鈴木定藏

内科 院長 醫學博士 鈴木定藏
小兒科 部長 醫學士 木下基一
産婦人科 部長 醫學士 池谷宗三郎
一般外科 部長 醫學士 鈴木定藏
皮膚泌尿器科 部長 醫學士 岡田重徳
物理療法科 技師 岡田重徳
藥劑科 部長 藥劑師 吉本孝平
◎診療時間 毎日午前八時ヨリ午後九時迄
夜間診療ニ從事ス
往診隨時 (急患ハ此ノ限リニアラズ入)
病室完備：入院隨時 (自炊ノ便アリ)
入院料一日 二等壹圓參拾錢

油と味噌
岩屋
福島縣平市
電話 (營業部専用) 一〇番
(一般用) 二七番
振替東京一九七五五番
明治生命 磐城代理店 山崎與三郎

平驛前
昭和タクシー
電話三四〇三番

特許新洗劑
漬けて十分間
揉み落とすに落ちる
ソノゲン
モノゲンは石鹼とは原料から異なり、洗滌力に優れ、皮膚を傷めず、洗滌後、水に溶いても中性で手肌を洗って生肌を促す。また、且つ又人肌やステール製のものも短時間で洗滌すべし、白物には漂白力も強く、洗へ、其上熱湯でも洗滌でき、どんな生地でも理想的に洗滌する新洗劑です。
定価 一・二〇
三・五〇



風呂桶専門
一、金拾四圓より
一、金參拾五圓まで
平市搔籠小路五番地
清水桶店